

魅力ある県立短期大学づくり検討委員会の現地視察

1 開催概要

- (1) 日時
令和6年10月9日（水）午前9時50分から午前11時40分
- (2) 場所
県立短期大学敷地内

2 内容

- (1) キャンパス視察
県立短期大学事務局長が同大学内の各施設を案内し、説明を行った。
- (2) 検討委員会委員と在校生（14名）との意見交換
検討委員会委員からの質問に学生が回答する形で進められた。

（質問と主な意見）

① 在学中に習得したいことについて

- ・ 専門的な知識や技術，資格（栄養士，日商簿記など）の取得
- ・ 鹿児島島の魅力を再発見し，映像にして残せるような力
- ・ 鹿児島への理解を深めるための学び

② 卒業後の人生設計について

- ・ 四年制大学に編入して学びを深め，将来は鹿児島島の魅力を海外に発信できる人材になりたい
- ・ 学びを発信することに力を入れ，福祉の分野で社会貢献したい
- ・ 市役所で特産品を用いた地域活性化に取り組みたい

③ 県立短期大学で充実させてほしい教育内容について

- ・ AI等の情報化に対応した，DXに関する教育
- ・ 自分の考えを発信する力，想像する力を伸ばす教育
- ・ 外国語科目の充実
- ・ 株や投資などの金融関係の科目，金融リテラシーに関する教育
- ・ 中学校教諭二種（社会）の取得

④ 就職や四年制大学への編入において必要だと考える能力等について

- ・ コミュニケーション能力，文書構成能力や話力などの伝える力
- ・ 自己分析力
- ・ 自分で考える力，自分を表現する力

⑤ 入学前と入学後での県立短期大学へのイメージの変化について

- ・ 先生との距離が遠いと思っていたが、少人数教育による先生との距離が近く指導・助言が丁寧で的確
- ・ 授業の進みが早いイメージであったが、初歩的な学習から始まり分かりやすい授業
- ・ 少し真面目なイメージから、真剣に学びを追究しているイメージに変わった

⑥ 高校生への県短のアピールポイントについて

- ・ 県内就職が強い
- ・ 興味のあることを学校に相談すれば、協力してもらえる
- ・ 真面目な学生が多く、真剣に取り組みたい人には最適である
- ・ 夜間課程が設置されており、午前中に将来の自分のための活動ができる
- ・ 海外研修が用意されている

⑦ 四年制大学への編入に向けた対策・情報収集について

- ・ 進路資料室で過去の資料の確認
- ・ 先生に小論文の添削や専門科目の問題について解説をしてもらう
- ・ 県立短期大学の学生課にアドバイスをもらう

⑧ 県立短期大学が第何希望であったか

- ・ 参加学生が以下の項目で該当するところで挙手にて回答
① 第1希望（9名） ② 第2希望（2名） ③第3希望以下（3名）

⑨ 就職希望地域について

- ・ 参加学生が以下の項目で該当するところで挙手にて回答
① 県内への就職を希望している（9名）
② 県外への就職を希望している（3名）
③ 分からない（勤務地ではなく業務内容等を重視している）（2名）

⑩ 自分の進路を友人や兄弟に進めるか

- ・ 参加学生が以下の項目で該当するところで挙手にて回答
① 薦める（11名） ② 薦めない（3名）

⑪ 社会人になるまでに身につけたいことについて

- ・ 計画力（社会に出ると、計画的に仕事を進めることが重要）
- ・ 臨機応変に対応する力、物事に動じない心
- ・ スケジュール管理能力と決断力
- ・ 冷静に物事を考える力

⑫ 鹿児島県の企業・経済への要望について

- ・ 鹿児島県の県外・国外へのアピール、情報発信
- ・ 障害者雇用の取組の発信
- ・ 自治体と連携した大隅半島の活性化
- ・ 離島の魅力をもっと発信してもらいたい